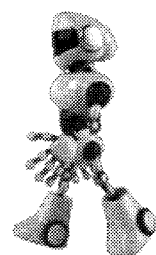




FA & ロボット

全国40営業拠点、
ロボットによる工場の無人化
自動化のご相談に応じます。



メカトロニクス技術商社 ダイド株式会社

本社 / 名古屋市中村区名駅南4-12-19
TEL 052-533-6710 FAX 052-533-6715
東京支店 / 東京都江戸川区西瑞江2-22-4
TEL 03-3676-9111 FAX 03-3676-9119
大阪支店 / 大阪市西区安治川1-2-8
TEL 06-6581-1161 FAX 06-6581-8008

全国に広がるダイド・サービス・ネットワーク。
お客様のニーズにクイックレスポンス。

(名古屋本部) 豊橋・土岐・各務原
(中部本部) 三河・静岡・浜松・金沢・諏訪・小牧・岐阜
(東日本本部) 札幌・東北・郡山・北関東・新潟・上田・宇都宮・水戸・
八王子・横浜・川越
(西日本本部) 京都・滋賀・東大阪・岡山・福山・広島・四国・福岡・熊本

www.daido-net.co.jp

匠の技 True Geometric Accuracy®



MYCENTER® GSERIES
MACHINING CENTERS

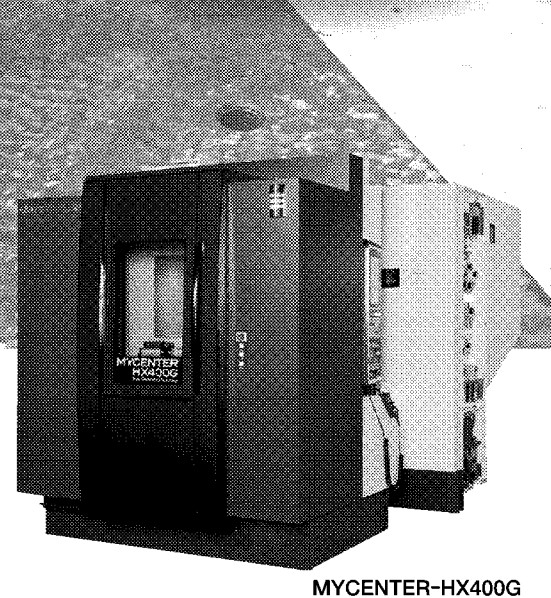


MYCENTER-HX250G



MYCENTER-3XG (Spark Changer)

80周年記念
キャンペーン実施中



MYCENTER-HX400G

キタムラ機械株式会社

http://www.kitamura-machinery.co.jp

E-mail: mycenter@kitamura-machinery.co.jp

● 本社・工場 〒939-1192 富山県高岡市戸出町1870番地
TEL (0766) 63-1100(代) FAX (0766) 63-1128
● 東京営業所 TEL (03) 5619-1250 FAX (03) 5619-1245
● 名古屋営業所 TEL (052) 795-3655 FAX (052) 795-3657
● 大阪営業所 TEL (06) 6310-8270 FAX (06) 6310-8271
● 九州営業所 TEL (092) 921-3009 FAX (092) 921-3029

中部の工作機械メーカー

攻勢に打って出る 中部の工作機械メーカー



高効率な製造を行うアマダの土岐事業所

スギノマシン(富山県魚津市)は、経営の根幹として「総合技術」を重視している。その一つが独自の複合加工機「複合マシニングセンター」D・Dualだ。小型マシニングセンター(MC)に、主軸回転速度で毎分3000回転の旋盤機能をプラスした「省スペース」加工時間短縮による省力化、高性能部品の採用でランニングコストの大幅削減などが特徴。加工誤差の微小化も実現した。また、主軸40番クラスで加工していた加工物(ワーク)を30番で加工可能な立型と横型の新型MCや、穴あけとネジ立ての両方の加工ができるMCとドリルユニットの中間的な複合加工機なども開発している。アマダは、11年11月から土岐事業所を稼働させている。中部地区は工作機械の最先端の需要先である顧客拠点のしめく地区でもあり、同事業所の役割は重要だ。同事業所は子会社のアマダマシニングツールが担当の製造を中心に開発センター機能、販売サービス機能を併せ持つ。製造面では年間2400台の生産能力を持ち、最新生産管理システムの導入による効率生産、温度管理、振動対策などを施し、マシンの高効率な製造を可能にする。同事業所の敷地面積は15万6667平方メートル。ここに工場棟、テクニカルセンター(TC)棟、エネルギー棟などがあり、延床面積は合わせ3万9925平方メートル。製造方式は、組立て、プレス、溶接、ブローイング、研磨など、1社1社の顧客の最適なソリューション提案が可能となっている。またエンジニアによる加工技術セミナー、専門家の講演会などを開催、最新情報も随時発信している。

また、環境との調和をコンセプトに掲げ、最大出力毎時3000kgの太陽光パネル、地熱利用の空調システム、夜間電力を利用した蓄熱システムなどの採用により、TC棟はオール電化を達成、事業所内で作るエネルギーだけで賄うゼロカーボン施設となっている。(次ページへ続く)

受注環境が好転 自社の強み発揮

日本工作機械工業会(日工会)は年明け早々の1月9日、2013年の工作機械受注として1兆3000億円を目指すを発表した。達成できれば12年の受注額1兆2124億4500万円に比べて約870億円の増加になる。最近の円安傾向や安倍政権の経済政策の効果で受注環境が好転するとみている。全体を引く張る外需は、米国で自動車や航空機関連の受注好調が継続すると予想されており、最大の工作機械需要国である中国の景気減速も底を打ちつつある。こうした状況で、中部の工作機械メーカーやその関連企業も新製品開発や既存機種種の営業強化など、各社とも自社の強みを生かした積極的な戦略を展開している。

One to One

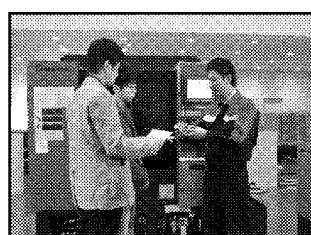
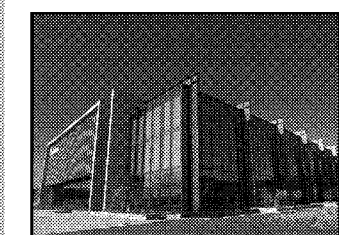
AMADA TECHNICAL CENTER

「土岐テクニカルセンター」

「お客さまの課題を解決し」「お客さまとともに発展する」ため、岐阜県土岐市のアマダ・テクニカルセンターをご活用いただいています。

私たちが長年培ってきた切削・ミリング・研削などの加工技術を結集し「One to One」、1社1社のお客さまへ最適なソリューションをご提案いたします。

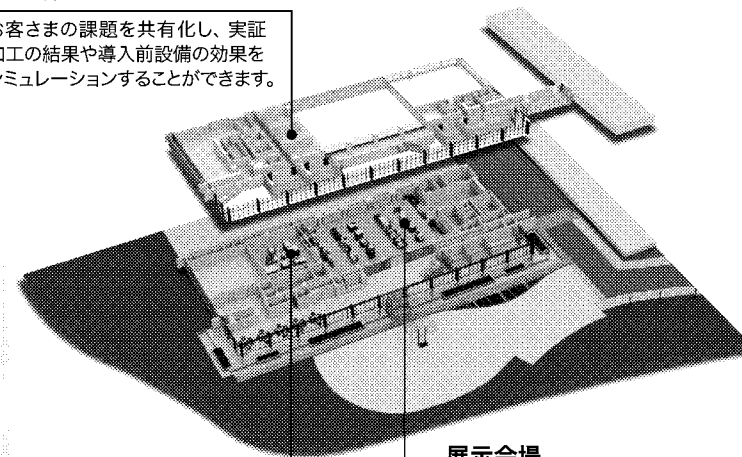
開発・製造からご提案まで、一貫した機能を持った拠点ならではのイベント・研修も開催しておりますのでぜひ1度、土岐のアマダ・テクニカルセンターへご来場ください。



土岐テクニカルセンター

P&Pルーム

お客さまの課題を共有化し、実証加工の結果や導入前設備の効果をシミュレーションすることができます。



展示会場

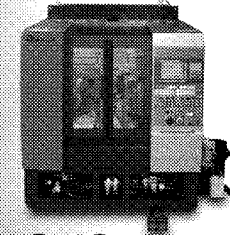
最新のマシンを実演・展示しています。

恒温室・測定室

恒温環境(室温23°C±1°C)の中で精密加工を行い、その精度を測定して確かめることができます。



TECHSTER 126
成形・平面研削盤



S10
1スピンドル2タレット複合加工機

土岐テクニカルセンターに関するお問い合わせ

詳しくはお近くの営業担当または、下記までお問い合わせください

電話: 0572-51-3120
(担当: 村上)
土岐市泉町久尻字北山1431-37



【販売拠点一覧】